

島根県立石見美術館

コレクション展「季節を感じる」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「季節を感じる」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期 令和元年 12月 18日 (水) ～令和 2年 2月 3日 (月)

休 館 日：毎週火曜日、12月 28日～1月 1日

開館時間：10:00～18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 B (グラントワ内)

3. 概 要

日本では、四季が古来より大切にされ、文学のみならず美術作品の主題としても好まれてきました。例えば、秋は穀物や草木の実りの時期であるとともに、それらが枯れていくうつろいの時期として、画家たちにとっても魅力的なテーマでした。

このたびは季節感をテーマに、日本画と洋画の作品を紹介します。

- ### 4. 展示作品
- 日本画 6点 (掛軸 5点、額装 1点)、洋画 4点
- ・伊藤小坡《舟中納涼之図》昭和時代前期
 - ・中林竹洞《秋卉鴛鴦図》天保 2年 (1831)
 - ・中林竹溪《秋草群雀図》江戸時代後期
 - ・黒田清輝《ポプラの黄葉》明治 24年 (1891) など



伊藤小坡《舟中納涼之図》



中林竹溪《秋草群雀図》